様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和4 年　 6 月　 27 日

秋田県知事　佐竹　敬久　殿

提出者

住　所　仙台市青葉区一番町１丁目９番１号
（仙台トラストタワー６階）

氏　名　株式会社きんでん東北支社

執行役員支社長　及 川　正 記

電話番号　０２２－２２７－１２６５

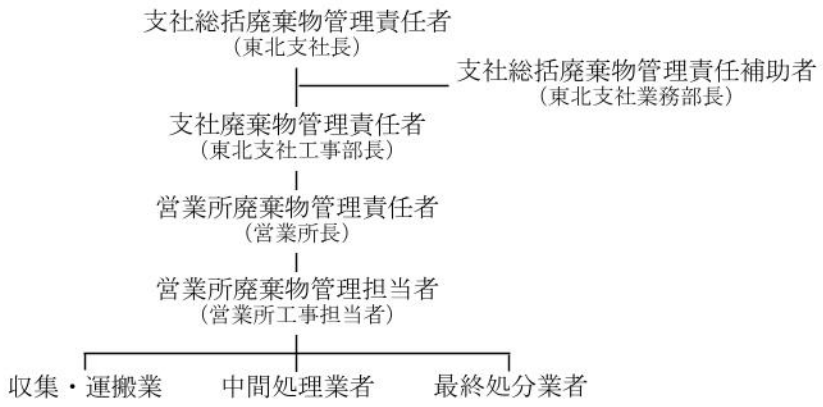
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称		能代港洋上風力発電所陸上送電線建設工事　現場事務所
事業場の所在地		秋田県能代市河戸川字長沼布６
計画期間		令和4年4月1日～令和4年12月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項		
	①事業の種類	Ｄ０８１１　一般電気工事業
	②事業の規模	２５億円
	③従業員数	143人　（東北支社）
	④産業廃棄物の一連の処理の工程	廃プラスチック類：選別、圧縮・固化→再利用・焼却・埋立 ガラス陶磁器：中間処理（破砕）運搬委託→最終処分場へ処理委託 木くず：木くず選別・破砕→再利用（燃料、バルプ、紙原材料） 紙くず：中間処理（破砕）→運搬委託→最終処分場へ処理委託 アスファルトガラ：運搬委託→再生処理業者へ処理委託 コンクリートガラ：運搬委託→再生処理業者へ処理委託 汚泥：中間処理（造粒固化）→運搬委託→最終処分場へ処理委託 廃油：中間処理（焼却処理）→運搬委託→最終処分場へ処理委託

（日本工業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（　令和3 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	排出量	別紙のとおり　t	別紙のとおり　t
	（これまでに実施した取組） １）現場での管理体制を徹底し、分別と再資源化で排出抑制に努めた。 ２）環境関連法令の社内通知（特にリサイクル、廃棄物）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	排出量	別紙のとおり　t	別紙のとおり　t
	（今後実施する予定の取組） 今期プロジェクト終了につき 事前に産廃物の細かい分別をして、排出の抑制に努める。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） アスファルトくず、コンクリートくずの再資源化に努めた。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 今期プロジェクト終了につき、事前に廃棄物の細かい分別を徹底する。

（第３面）

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（　令和3 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	－	－
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	（これまでに実施した取組） －		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	－	－
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	－ t	－ t
	（今後実施する予定の取組） －		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（　令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	－	－
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	－ t	－ t
	（これまでに実施した取組） －		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	－	－
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	－ t	－ t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	－ t	－ t
	（今後実施する予定の取組） －		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（　令和3 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	－	－
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	（これまでに実施した取組） －		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	－	－
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	－ t	－ t
	（今後実施する予定の取組） －		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（　令和3 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	全処理委託量	別紙のとおり　t	別紙のとおり　t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり　t	別紙のとおり　t
	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり　t	別紙のとおり　t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり　t	別紙のとおり　t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり　t	別紙のとおり　t
	（これまでに実施した取組） １）委託基準に従った業者を選定し事前契約を実施した。 ２）可能な限り、再生利用業者への委託契約をした。 ３）委託先処理業者への現地確認を実施した。		

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>別紙のとおり</td><td>別紙のとおり</td></tr>
<tr><td colspan="2">全処理委託量</td><td>別紙のとおり　t</td><td>別紙のとおり　t</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>別紙のとおり　t</td><td>別紙のとおり　t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>別紙のとおり　t</td><td>別紙のとおり　t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>別紙のとおり　t</td><td>別紙のとおり　t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>別紙のとおり　t</td><td>別紙のとおり　t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）

・現状の取り組みと同様とする。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

別紙　　【能代市】

【 前年度(令和3年度)実績 】

産業廃棄物の種類	廃プラスチック	混合(管理型含)	汚泥	アスファルト屑	コンクリート屑
全 処 理 委 託 量	1.08 t	8.27 t	3.71 t	2291.08 t	242.48 t
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t
再生利用業者への処理委託量	t	t	t	2291.08 t	242.48 t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t

計画【 目標 】

産業廃棄物の種類	廃プラスチック	混合(管理型含)	汚泥	アスファルト屑	コンクリート屑
全 処 理 委 託 量	1 t	8 t	0 t	30 t	3 t
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t
再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t

事業所別排出量集計表（各市町村別）

別紙

店	集計単位	事業場	提出先	処理業者	計	廃プラ	混合(管理型、安定型)	金属屑	段ボール	廃蛍光灯	紙くず	廃石膏ボード	木くず	ガラス、陶磁器屑	コンガラ	アスコン・その他がれき	廃電気機械器具	廃アルカリ	繊維くず	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃電池	石綿含有	汚泥	ゴム屑	廃石綿
東　　北	秋田営業所	秋田洋上風力(能代工区)	秋田県	ユナイテッド計画(株)	13.06	1.08	8.27																		3.71		
東　　北	秋田営業所	秋田洋上風力(能代工区)	秋田県	日本道路㈱二ツ井工場(白神アスコン)	1616.79											1616.79											
東　　北	秋田営業所	秋田洋上風力(能代工区)	秋田県	㈲平塚自動車工業	916.77											916.77											
					0																						
					0																						
					0																						
					0																						
					0																						
					0																						
					0																						
					0																						
					0																						
					0																						
					0																						
					0																						
					0																						
					0																						
					0																						
					0																						
					0																						
					0																						
					0																						
					0																						
					0																						
	計				2546.62	1.08	8.27	0	0	0	0	0	0	0	0	2533.56	0	0	0	0	0	0	0	0	3.71		0

備考

1　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

2　当該年度の６月30日までに提出すること。

3　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

4　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

5　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

6　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

7　※欄は記入しないこと。